



ムダを見つける・なくす視点を!

介護現場の日常業務の見直しと改善・問題解決

※講義時間:約3.5時間 介護現場での様々なトラブルを防ぐ、トラブルに対応する具体策

日常業務のムダを見つけて、改善する。人間関係が大きな問題になる前に目を光らせる。「正しい」ことを「正しい」とする職場を心がけ、虐待の芽をつみ取る。家族や地域といった外との関係を常に意識する。当たり前前を当たり前にするには意外と難しいが、具体策がよくわかる施設長・管理者必聴セミナー。

山下総司氏 株式会社IDO IDOコンサルティング事業部 介護部門ディレクター

介護施設に9年間勤務した実務経験を生かし、施設環境アドバイザーとして全国の介護施設・事業所と契約して支援を行ってきた。2012年よりNPO法人シルバー総合研究所研究員。2016~2017年、医療法人社団緩和ケアクリニック・恵庭介護部門統括責任者。2019年より現職。

録画配信 [配信開始日]
オンライン 21年 5/21 (金) ~ 6/4 (金)

※申込締切:21年5/17(月) ※5/10以降は代金引き換えでの教材発送となります。

参加料 一般 12,000円 会員 9,000円
税込 ※講義時間約3.5時間の録画配信セミナーです。
※PC/タブレット/スマートフォンなどインターネット環境が必要です。

プログラム

1. 介護現場のトラブルに対応する

- 日常業務を見直そう ● 残業と休日出勤を見直す
- トラブルの原因を解決に導く
- 会議で決まったことが守れない原因は?
- 「前の施設ではこうでした」という人に対して
- 問題のあるリーダーと本物のリーダーはどこが違うか
- ペナルティと評価と注意の仕方 ● 不満を持つ部下への対応
- 利用者への虐待の芽を摘み取る

2. ケアの見直しと環境整備で職場の魅力を高める

- 職場の魅力を高めるために ● 道具の工夫で配薬ミスを防ぐ
- 日常生活動作を重視するのはなぜ?
- 利用者はレクを楽しんでいますか? ● 物の配置を変えてみる
- 視覚で快適と感じる環境づくり ● 聴覚で快適と感じる環境づくり
- において快適と感じる環境づくり ● 看取りの環境づくり

3. 地域とつながり施設の魅力を伝える

- 地域とつながるために考えないといけないこと
- 例えば「子供の見守り」を通じてつながる
- 例えば「買い物」を通じてつながる
- 例えば「利用者が働く」ことを通じてつながる
- 循環型地域共生という考え方 ● 施設をPRする「広報」の考え方

このセミナーはホームページからのみの受け付けとなります ▶ 日総研 150790 [検索](#)

関連雑誌

季刊誌 (定期刊行物・会員制)

地域包括ケア時代の 通所&施設マネジメント

人材不足に打ち勝つヒト・モノ・カネ・時間を支援

B5変型判 80頁 入会金 3,000円 年間購読料 15,400円 (共に税込)
年4回 (2・5・8・11月の1日) 発行+教材&ツールWEB配信 (奇数月の5日)

5月号特集

- 地域包括ケア時代のマネジメントとは! 新時代に向けた施設経営のあり方
- 地域包括ケアシステムに必須な医療・介護連携! 介護事業者側から見た医療連携の実態と課題 ほか

16年連続合格者数全国No.1!

厚生労働大臣指定 一般財団法人 日本総合研究所

社会福祉士養成所通信課程

4月開講! 募集要項はダウンロードできます

[日総研 社会福祉士](#) [検索](#)

日総研 接遇大賞

優れたサービス
取り組みを表彰

応募は9月30日まで。発表は11月。

[取り組み事例の紹介記事はこちら](#)

[接遇大賞](#) [検索](#)

お問合せ TEL: 0120-054977 URL: www.nissoken.com [日総研](#) [検索](#)